

市議会定例会は2月25日から

令和2年第1回定例会が3月19日(木)までの予定で開会します。会議はどなたでも傍聴できます。また、手話通訳や要約筆記を希望される方は、事前にご連絡ください。



期 日	内 容	場 所	中 継
2月25日(火)	本会議	議場	○
3月4日(水)	本会議(一般質問)		
5日(木)	本会議(一般質問)		
9日(月)	本会議(一般質問)	全員協議会室	-
	議会運営委員会 (本会議終了後)		
11日(水)	総務環境委員会	全員協議会室	○
12日(木)	福祉文教委員会		
13日(金)	産業建設委員会		
16日(月)	予算決算特別委員会		
17日(火)	予算決算特別委員会		
18日(水)	予算決算特別委員会		
	総合計画に関する特別委員会 (予算決算特別委員会終了後)		
19日(木)	本会議	議場	

※○が付いている日は、市HPやヒットネットTVで中継されます。今回からスマートフォンやタブレットPCからも閲覧できます。

※上記の日程は変更になる場合があります。

※会議の開始時刻は午前9時30分からです。

(問合) 議会事務局 ☎35-3152 FAX35-3170 広報ID 1011631

人権で明るく・楽しく

清見小学校6年 阪下 愛実



私は、犯罪や非行をしてしまう人は、心に暗い気持ちをもっていると思います。犯罪や非行を減らしていくには、その暗い気持ちを明るい気持ちにしていくことが必要だと思います。そこで、「人権」を大切にしていけばいいと思います。

なぜ「人権」を大切にしていけばいいと考えたかというところ、私の住んでいる清見町は、「人権尊重のまち」だからです。人権尊重のまちとして、清見町には「人権宣言」があります。これは、人権を大事にするため、その意義を示していくために作られたと思います。清見町の人権宣言には、「思いやる心を持つ」や「たがいに認め合う」ということがありますが、思いやる心を持てば、みんなが大事にされます。たがいに認め合えば、人それぞれの良さが分かります。自分には良いところがあると自信を持てると思います。このように、おたがいを思いやり、認め合うことは、みんなが楽しくくらせる、明るくて、寛容な社会づくりにつながると思います。

また、自分に自信を持つことは、自分の発言や行動につながる勇氣になります。私は、学校で行われる集会で周りの人がむだ話をしているときに、勇氣があればよびかけをすることができそうです。少しこわいけど、よびかけはよりよい生活をしていくために必要です。勇氣を持てば、例えば、危険な薬物やたばこをすすめるられたときに断ることができたり、友達が非行な行いをしているのを見たときに注意ができたりします。そうすれば、犯罪や非行が減っていくと思います。

もし、自信や勇氣を持てなくても、たくさんの人にあったかことばをかければ、社会は明るくなると思います。あったかことばは清見小で大事にしていることです。あったかことばとは、何かをしてもらったときに「ありがとう」や、休み時間に友達や一人で行っている子

「一緒に遊ぼう」など、言われた人があったかき気持ちになることばのことです。あったかことばをかけることで、暗い気持ちになっている人も明るい気持ちになれるり、心が楽になったりすると思います。なので、私も清見小の最高学年として、積極的にあったかことばを使い、清見小に暗い気持ちの人がいないようにしたいです。

でも、私は以前、言葉で大切な友だちの心をきずつけてしまった経験があります。私は、自分が言った言葉で人の心をきずつけてしまうということに、周りの人に注意されるまで気がつきませんでした。悪いことを言っているときは、「自分はしていけないことをしている」、「相手は自分の言ったことで悲しい思いをしている」とは考えていませんでした。私はもっと「考える」ことをすれば良かったと思います。想像力を働かせて相手の気持ちを考えれば良かったです。「こんなことを言われたら、この人はこんな気持ちになるかもしれない」、「自分だったら、こんなことを言われたらいいやだな」、「その子はどんな思いをしているのか」ともっと相手の気持ちを想像して、私の言葉が相手をきずつけていることに早く気づいてやめていけば、その子は悲しまずにすんだと思います。これからは自分の発言や行動で、だれかがきずつかないか、相手の気持ちを考えていきたいです。

このようなことをみんなががんばれば、犯罪や非行の防止につながると思います。また、だれもが悲しむことのない、楽しくて、明るい社会になっていくと思います。私も人権尊重のまちでくらしている一人として、明るい笑顔であふれた町になるよう貢献していきたいです。

